



市政羅針盤

市長が自ら、市政運営の方針を分かりやすくお伝えします。 ㊟秘書課 ☎ 36-7117

今月のテーマ 新しい副市長 2 人を紹介します

島田市議会 6 月定例会にて、「副市長の 2 人体制化および副市長の選任」について市議会議員全員のご賛同を賜り、去る 7 月 12 日付けで萬屋正と牛尾伸吾に辞令を交付しました。今月は、副市長を 2 人体制とした私の抱負と事務分担などについて、ご説明いたします。

市長一期目を「土台づくり」と表現するなら、二期目は具体的な成果を目に見える形でお示しする 4 年間になると考えています。当市は、新島田市民病院建設、賑わい交流拠点の整備、旧金谷中学校跡地の利活用、市役所周辺整備の検討など、予算も時間もかかる重要な事業をいくつも抱え、かつ人口減少・超高齢社会の到来という大きな行政課題に直面しています。その中で私が実感したことは、渉外にあたる推進力「地域づくり」と、行政内部をまとめる力「市役所づくり」の両方をパワーアップしなければ、市はポテンシャルを発揮できないということです。そのためには、優れた見識を持ち、市長の方針決定や政策判断を補佐する人材が必要です。

2 人の副市長は、「地域づくり」と「市役所づくり」を分担し、戦略的な課題については連携して政策実現に取り組んでもらいます。そうすることで、政策的課題にスピード感をもって対応し、これまで以上にトップセールスにも力を入れられると考えています。



旧金谷中学校跡地活用事業セミナー

では、副市長の 2 人を紹介します。

主に「市役所づくり」を担う萬屋正は、財務省大臣官房で事務次官秘書、主計局で主計官補佐や主計事務管理室長などを歴任し、この 6 月までは内閣府政策統括官付参事官を務めていました。長い経験に裏打ちされた、財務・財政分野における萬屋の見識は、今後さらに厳しさを増すであろう当市の財政状況を踏まえた、効率的かつ重点的な行財政運営に大きく寄与するものと期待しています。

主に「地域づくり」を担う牛尾伸吾を紹介します。昭和 53 年に島田市職員として採用後、経済部や建設部へ配属。空港振興課長、都市計画課長、スポーツ・経済部長、市長戦略部長を歴任し、この 6 月まで島田市理事を務めていました。当市における豊富な行政経験をもち、とりわけ都市政策や経済政策の分野に明るい牛尾には、今後重要な局面を迎える「新東名島田金谷 IC 周辺の賑わい交流拠点整備」などの重点プロジェクトへの手腕を期待しています。

2 人はともにユーモアがあり、気さくで温厚な人柄です。積極的に現場へ出向き、皆様との語らいを大切にしていますので、ご指導のほどよろしくお願い申し上げます。



就任式であいさつする副市長 2 人

みんなのひろば

皆さんから寄せられた地域の「ニュース」「イベント」「声」などを紹介します。

私たち「NPO 法人フリースペース・うえるびー」は、障害のある人もない人も「自分らしい生き方」ができる地域社会になるよう、支援活動を行っています。

7 月 22 日、グループホーム「陽だまり」（島）に併設された「ひだまりカフェ」で「こども食堂」を開きました。この日の参加者は、五和・六合・第四・第一小学校の児童、園児、障がい者の 15 人。スタッフやボランティアと一緒にシチューの材料を切り、おむすびを握りました。

こども食堂は、誰でも利用でき、みんなで昼食づくりから行きます。今後は、月 1 回のペースで開催していく予定です。地域の皆さんに、この場所を知っていただき、誰でも気軽に来れる居場所にしていきたくと思っています。（代表理事 津田恵子さん）

